



DISTRICT 2500

OBHIRO

ROTARY CLUB

方針 友情を育み地域にロータリー理念を生かそう

会長 奥原 宏

No.3021

第3339回例会

平成25年3月27日

2012-13年度国際ロータリーのテーマ 奉仕を通じて平和を

■プログラム「帯広RAC今年度活動報告」

新世代奉仕委員会

帯広RAC 会長 若山 貴弘 様
副会長 浜野 祥一 様


私はアクトに入って7年目ですが、アクトは外部の人から見ると何をしているのか分からないと感じています。ですからまず活動を理解して貰えるよう、その為に運営する側として見え方を意識しながら取り組むことと致しました。

そこで今年度のクラブテーマを「単純明快」とし、活動の柱を3つに絞りました。

1つ目が「12時間チャリティーソフトボール大会」で、今年度で第17回を迎える歴史のある行事です。

2つ目が「チャリティーフリーマーケット」で、今年度で3回目を迎える行事です。昨年の売上金は89,340円となり、全額を東日本大震災の義援金として寄付しました。

3つ目は新しいことに挑戦したいと思い、「東日本大震災を忘れない」シンポジウムを開催しました。実は昨年も開催されたシンポジウムで、「とかち折り鶴の会」の方々が主催して行ったシンポジウムを、帯広RACもお手伝いさせていただいたものです。

その他にも沢山のことを取り組んでおりますが、今年度の活動計画を皆さんのお手元に配布しておりますのでご覧下さい。

それでは次にこれまでの活動報告に移ります。

会員数ですが年度当初は17名でしたが、その後3名増え現在は20名で活動しています。

次に毎年恒例の十勝川いかだ下りですが、今年も3台のイカダを作成し、総勢25名で参加しました。今回は初受賞となる「実行委員長賞」を頂きました。

次に書道を通した国際交流の例会ですが、畜大の留学生3名をお招きし、日本の伝統文化である「書道」を行いました。筆や墨などの道具の説明から行ない、最後はテーマを選択して書いて頂きました。

次に3本柱の1つであります「第17回12時間チャリティーソフトボール大会」です。このソフトボール大会の目的は、リングプルなどのリサイクル品や震災義援金を集めための手段としてソフトボール大会を開催し、RACの活動を知ってもらうための機会とすることを目的にしています。開催前にはFM WING、新聞やポスター、Facebookを利用して広く呼びかけ、活動のパネルを作り会場に展示しました。

今回はメディアやFacebookなどを利用して一般の方への来場を呼びかけたことも功を奏し、当日にリサイクル品や義援金を届けに来てくれる方がいらっしゃいました。

最終的にリングプル19.71kg、エコキャップ80.5kg、古切手8.38kg、使用済みテレカ0.35kg、震災義援金12,858円が集まり、



東日本大震災救援募金の震災義援金として十勝毎日新聞社を通じてお贈りさせていただきました。

次に帯広市社会福祉協議会より講師をお招きし、高齢者疑似体験セット及び片麻痺疑似体験セットを用いた体験型の講習会を行いました。

また帯広市消防署救急課の講師をお招きして、応急救護についての指導を受けました。今回は心臓マッサージやAEDの使いかたをメインに教えて頂き、心臓マッサージは1分間に100回のテンポで30回ずつ行うのですが、「うさぎとかめ」を歌いながらやるとちょうどよいテンポになるのだと教えて頂きました。

次に毎年恒例の氷祭りの雪像作りです。今回も5位に相当する「帯広商工会議所会頭賞」をいただきました。また2日目には、十勝学園という施設に住む、子供達が手伝いに来てくれました。ただ雪像を作つて楽しむだけなく、この機会を少しでも活かそうという社会奉仕委員会のアイディアです。

次に活動の3本柱の2つ目になります、「東日本大震災を忘れないシンポジウム」を3月10日に開催しました。今回も「とかち折り鶴の会」と協力し、私が実行委員長となりアクトが先頭に立って企画から当日の運営をこなしました。「震災を風化させてはいけない。被災地への支援の熱を冷まさないよう、震災の起こった日に改めて考える機会を作ろう」というものです。


2年前に東日本大震災が起こった直後には、僕と当時地区代表を務めていた永守祥嗣先輩と2人で岩手県宮古市に災害ボランティアに行きました。3日間という期間ではありましたが、家の中や道路の側溝に溜まった土砂の掻き出し作業を行つて來ました。

今回のシンポジウム開催テーマは「引き続き支援活動をされている方の活動を知り、その方々の活動にみんなで協力していく」というもので、災害救援ネットワーク北海道本部代表の山口幸雄さん、NPO法人コミュニティ・シンクタンクあうるず専務理事の菊池貞雄さんに講師をお願いしました。当日は約80名の方が参加がありました。

次に今後の予定ですが、5月19日に「チャリティーフリーマーケット」が開催されます。今年で3回目の開催となり、これまでもロータリアンの皆様にもご協力いただき、その結果1年の売上金が79,995円、2年目が89,340円となりました。

今年も出品物を集めるにロータリアンの皆様のご協力をどうかよろしくお願ひします。身の回りにある、使っていないけれど捨てるには勿体無いものがありましたら、新品でも中古でも構いませんので私達に是非ご提供下さい。

最後に次年度四役を紹介致します。次年度会長には現副会長の浜野祥一君、副会長は鈴木彩乃さん、幹事に道見賢人君、副幹事に砂原賢太君、同じく小峯淳也君となりましたので次年度もどうぞよろしくお願ひ致します。

帯広ローターアクトクラブは月に2回、第1・第3木曜日の19:30から21:00迄ホテル宮崎で例会を行なっておりますので、皆様に



も是非例会に参加していただきたくお願い致します。本日はご清聴頂き誠にありがとうございました。

■会長報告



会員の皆様におかれましては、年度末なにかとお忙しいことと拝察申し上げます。

今日は3月最後の例会となります。今月は識字率向上月間であり、識字率向上は1986年以来の国際ロータリーの強調事項で、ロータリーの6つの重点分野の1つにもなっています。

今月のロータリーの友誌には、第2680地区がフィリピンで行った継続事業であるCLE方式による英語授業を紹介しています。もし、日本にこの方式での教育が導入されていたのならば、英会話がもっと早く日本人になじんでいたのだろうと思います。興味のある方は一読してみて下さい。

また今月の3月11～17日は世界ローターアクト週間であります。

本日は帯広RACの若山会長、そして副会長の浜野君がお見えになっており、アクトの事業報告があります。プログラムを楽しみしております。

ローターアクトは第5奉仕部門である「新世代奉仕」の一部であり、この奉仕部門には他にIAC・ライラ等があります。

RACには帯広RCをはじめ、5RCにて年間160万円の補助を行っております。このように30歳までの若者たちを対象に経済的支援することで新たな世代にロータリーを引き継ぐことができます。

RI会長の田中作次氏は、若者に力を注ぐことでロータリーの未来と、より平和な世界を築くことができるとおっしゃっております。

■会務報告

後藤 健二 幹事

①帯広西RC、夜間例会開催のご案内

日 時 3月28日(木)午後6時30分
場 所 北海道ホテル

②・帯広北RC、3月29日(金)の例会は、休会と致します。

・帯広南RC、4月8日(月)の例会は、休会と致します。

③帯広西RC、夜間移動例会開催のご案内

日 時 4月12日(金)午後6時30分
場 所 高松市内 喜代美山荘花樹海

※尚、4月11日(木)の繰下げ例会と致します。

④帯広南RC、夜間例会(創立記念)例会開催のご案内

日 時 4月22日(月)午後6時30分
場 所 北海道ホテル

⑤帯広RAC、例会開催のご案内

日 時 4月4日(木)午後7時30分
場 所 ホテル宮崎

内 容 写真館 (専門知識開発委員会)

■委員会報告

・ボイスカウトに助成金贈呈

新世代奉仕委員会 佐藤 幸宏 委員長



・出席報告

3/27例会の報告 会員総数88名 内免除会員5名 出席者数56名

3/9例会の報告 メークアップを含む出席者数88名 出席率100%

・ニコニコ献金

伊藤 誠吾 親睦活動委員

進藤 恒彦 会員

ボイスカウトに助成を頂き有難うございます。

奥 周盛 会員

長女が柏葉高校に合格しました。

中田 知徳 会員

平原通商店街のモニュメント鹿の名前、記念プレートが完成し各々鹿の前に設置してます。藤丸にお立ち寄りの際には見て下さい。物語と名前の名付け親は当クラブ事務局の医王田さんです。ありがとうございます。

讃岐 武史 会員

4年前の神山会員、昨年の野村会員の御子息に続き、今年は工藤会員の御子息を含め5人の中高生を連れて帯広の姉妹都市マディソンへ行って来ました。機材の故障等で帰国が1日遅くなりましたが、今年も有効な姉妹都市交流が図れました。

工藤 大輔 会員

帯広マディソン交流協会主催のホームステイツアーに息子が参加し、昨日無事帰国しました。この経験はきっと彼の成長につながると思います。訪問中ずっと子供達の面倒をみて下さった讃岐さん、JTB三宅支店長ありがとうございました。

山本昭一郎 会員

4月1日付の人事異動により熊本に転勤となりました。二年間という短い間でしたが、皆様に大変お世話になりました。十勝は素晴らしい所で一生忘れません。後任者をよろしくお願い申し上げます。

大和田三朗 会員

先日、むし歯予防のためのフッ化物洗口普及に向けての一般市民向け講演会を開催致しました。I部は、音更RCの行木会員、II部を私が行い、アドバザーを当RCの安岡会員にお願いし、約70名の方に御聴講頂き盛会でした。ありがとうございました。

奥原 宏 会員

残りの任期3ヶ月となりました。最後までよろしくお願い致します。

佐藤 幸宏 会員

本日例会担当させていただきます。

中島 一晃 会員

先日の父の葬儀に際し大勢の皆さまにお参りを賜り心より御礼申し上げます。また過分なるご香料、ご供花、ご供物等を頂き、親族一同感謝にたえません。亡き父の意志を継ぎ社業発展につとめてまいります。ありがとうございます。

■お誕生日祝い

大野 清徳 会員 川上 義史 会員

■ご結婚祝い

高橋 勝坦 会員

■配偶者様お誕生日祝い

高橋 勝坦 会員 藤森 裕康 会員 田中 一郎 会員

三宅 弘泰 会員

■次週プログラム予定

4月3日(水)「Face bookを利用した広報活動について」

(広報委員会)

(株)デジタルグラフィックス 代表取締役 河村 知明 様



↑携帯サイトが
できました。
バーコードリーダーで読み込む
事ができます。

例会日 / 水曜日 12:30～13:30

●創立 / 昭和10年3月15日 ●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和25年12月19日

●事務局 / 帯広市西3条南9丁目 経済センタービル4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行 / クラブ広報

●委員長 / 太田 隆博・副委員長 / 藤森 裕康

委員 / 中森 保・山本昭一郎・麻生 幸雄・阿部 幹男・加藤 恭一・三浦 啓徹・大野 清徳

●ホームページアドレス / <http://www.obihiro-rc.jp>